

# 新型コロナウイルス感染長期化に対峙する札幌の文化芸術関係者 活動再開への道を探るアンケート調査 第1章 影響と損失

## 【個人用】（FAX・Eメール）

現在、新型コロナウイルス感染拡大のために、日本各地で様々な活動が自粛を要請されています。文化芸術活動も例外ではありません。長期間にわたる深刻な影響が広がっていることに総合的な施策の緊急性を感じています。

本アンケート調査によって、札幌市内・近郊を中心に広範囲の文化芸術活動に関わっている「個人」や「団体・事業所」（文化芸術団体・文化施設・イベント会社など）が新型コロナウイルス感染の拡大とその防止対策にどれほど厳しい影響を受けているかを把握します。

本調査は、札幌市内・近郊で文化芸術分野に関わる民間有志の協力によって、自発的に計画され実施されるものです。この調査の集計・分析結果が、多様な活動の支援設計の基礎資料として、特に支援や活動促進を担う自治体、団体、そして調査にご協力くださる皆さまに即時的に活用されることを望んでいます。

一方で、各分野に関わる人々・団体は様々な条件、環境、事情の中で個別具体的な文化芸術活動を営んでいます。活動主体の地域的特色をつかみ、的確かつ長期的な解決策や支援策を導き出すためには、各分野における活動実態を可視化する「活動実態調査」が必須であると考えています。このため本アンケート調査（第1次）で得られた緊急報告を踏まえて、第2次アンケート調査を実施し、それらを基に文化政策への具体的な提言へとつないでいく所存です。

本調査は日本国内の複数都市（福岡、京都市等）の同様の調査活動と連携しており、共通の調査項目を設けて、結果を共有する予定です。

なお、調査結果は、Facebook ページ、本調査主体の「さっぽろ天神山アートスタジオ」

(<https://tenjinyamastudio.jp/>)、「北海道教育大学岩見沢校」

(<https://www.hokkyodai.ac.jp/iwa/>) のウェブサイトで公開致します。

●アンケート回答の所要時間は8分（標準）です。

### ●調査の概要

(1) アンケート対象は以下の方々です。

①文化芸術の直接的な表現者及び、それを支える人々（プロデューサー、テクニカルスタッフ、コーディネーター等）、施設（劇場、ギャラリー、ライブハウス等）で働く方々など幅広い文化芸術の担い手

②文化芸術のサークル、愛好会、ボランティア等に参加している方

③居住地、または活動地、いずれかが札幌市内・近郊に該当する方

(2) 文化芸術事業を行う「団体・事業所」を運営されている方は、このアンケートに加えて【団体・事業所用】の調査票にも重ねてご回答の協力をお願いします。

(3) 文化芸術の団体・事業所に関わる従業員や個人、代表者や構成員は、その区別はなく、個人の状況に関してはこちらの【個人用】に、団体・事務所の状況に関しては【団体・事務所用】のアンケートにご回答ください。

(4) アンケートの最後にお名前を書いていた欄がありますが、記名・無記名を選ぶことができます。

(5) FAX・mail：締め切りは、**5月28日（木）23:59**とさせていただきます。

(注) 以下のアンケート項目で「文化芸術分野で活動する方々」とは：

収入を得る「職業として」税務署へ申告されている・いないに関わらず、ご自身の活動フィールドが「文化芸術分野」にあると自覚されている方々、業務で関わっている方々すべてを対象とします。

### ●調査主体

・北海道教育大学 岩見沢校 芸術文化政策研究室 准教授 関鎮京

・アーティスト・イン・レジデンス事業設計（担当：さっぽろ天神山アートスタジオ AIR ディレクター 小田井真美）

i. ご自身の文化芸術活動、基本情報について

Q1. あなたの主な文化芸術活動の表現分野について、最も当てはまる表現分野を下記の1～55の番号から、1つだけお選びください。 ( )

文学	1. 小説 2. 戯曲 3. 随筆・詩・俳句・短歌・連句 4. 評論・批評 5. その他文学
音楽	6. クラシック音楽（オペラ、オーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽等） 7. ポピュラー音楽（ジャズ、HIPHOP、R&B、FUNK、SOUL、ポップス、ロック、歌謡曲等） 8. 邦楽（琴、三味線、尺八、笛・声明等） 9. エレクトロニカ・電子音楽 10. 民族音楽 11. イージーリスニング 12. その他の音楽
美術	13. 造形（絵画、版画、彫刻）14. 工芸（陶芸、書、染織、クラフト） 15. 写真・映像 16. パフォーマンス（舞踊、演劇以外の身体芸術） 17. 複合芸術・アートプロジェクト 18. その他の美術
演劇	19. 演劇（現代演劇、人形劇、ミュージカル、パントマイム、大道芸） 20. その他の演劇
舞踊	21. 洋舞（バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンス、ジャズダンス、ストリートダンス、社交ダンスなど）22. 邦舞（日本舞踊など） 23. 民族舞踊（フラダンス、サルサ、フラメンコなど） 24. その他の舞踊
映画	25. 映画（アニメを除く）
メディア芸術	26. アニメーション 27. 漫画 28. コンピュータや映像を活用したアート（メディアアート） 29. その他のメディア芸術
アイヌ・伝統芸能	30. アイヌ舞踊・口承 31. 雅楽 32. 能楽 33. 文楽 34. 歌舞伎 35. 組踊 36. 講談 37. 落語 38. 浪曲 39. 漫才・漫談 40. その他の芸能
生活文化	41. 茶道 42. 華道 43. フラワーアレンジメント 44. 書道 45. 香道 46. 食文化 47. 国民娯楽（囲碁・将棋等） 48. その他の生活文化
デザイン・建築・ファッション	49. グラフィックデザイン・ウェブデザイン 50. 建築設計・インテリアデザイン 51. プロダクトデザイン 52. ファッション・服飾 53. その他のデザイン
	54. 複数の分野を横断（上記の表現分野・携わる分野では一つに絞ることができない）
	55. その他（具体的に教えてください。）



**Q6. あなたの主な居住地を教えてください。(☑はひとつ)**

- 札幌市内・近郊                      札幌市内・近郊以外の北海道内  
北海道以外の国内                      海外

**ii. コロナウイルス感染拡大による影響について**

**Q7. 本アンケートに答える時点で、あなたが関わる公演、展示、イベント等のうち、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のために、延期または中止されたものはありますか。**

- はい (Q7-1 へ)                       いいえ (Q8 へ)

**Q7-1. 延期または中止された公演、展示、イベント等がある方は、あなた自身が受ける予定だった収入(例えば入場料、出演料、作品製作費、企画制作費、出品・販売・作品売上、テクニカル謝金、講演料、指導料等収入など)の損失金額は、現在どのくらいですか?概算で教えてください。(例:1,000,000、5,000等)**

\* 損失が発生してから5月分までの積算額をアラビア数字(1,2,3,4...)のみで、単位の表記は必要ありません。

\* 受け取る予定がなかった場合や無報酬の場合は0円と記載してください。作品売上や入場料等の不確定な収入は、過去の実績から推定積算、またはおおよその金額を数字でご記入ください。

(損失額 \_\_\_\_\_ )

**SQ7-2. 延期または中止によって今年2月~5月の生活費(食費、光熱費・住居費・医療費・交通費等)の確保が困難でしたか。(☑はひとつ)**

- 2月時点ですでに困難だった(Q8へ)  
 3月時点ですでに困難だった(Q8へ)  
 4月時点ですでに困難だった(Q8へ)  
 現時点(5月)まではなんとかやり繰りできる(Q7-3へ)  
 なんともいえない(Q7-3へ)  
 特に影響はない(Q7-3へ)

**SQ7-3. 【Q7-2】の質問で「現時点(5月)ではなんとかやり繰りできる」「なんともいえない」「特に影響はない」と回答した人に伺います。延期または中止がどの時期まで続くと生活費(食費、光熱費・住居費・医療費・交通費等)の確保が困難となりますか。(☑はひとつ)**

- 6月まで  
 7月まで  
 あと3か月(8月まで)  
 あと6か月(11月まで)  
 あと1年(2021年5月まで)  
 なんともいえない  
 特に影響はない



Q11. 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現在困っていることは何ですか？（複数回答可）

- 創作発表の機会が失われたこと
- 創作発表の意欲が湧かないこと
- 創作発表の準備や稽古ができないこと
- 札幌市内・近郊外への移動の制限があること
- 自身の研鑽や後進の指導ができないこと
- 生計の見通しが立たないこと
- 補償や給付金などの支援策がわからないこと
- 活動再開の判断が難しいこと
- 現在困っていることは特にない
- その他（例：家賃の支払、医療費、感染後の生活方法の案内がない事等、具体的に教えてください。）  
( )

Q12. 新型コロナウイルス感染拡大の影響下にある文化芸術活動において、どのような支援が必要ですか。（複数回答可）

- 公演、展示、イベント等の延期・中止による損失分の支援
- 融資や支援などの制度の情報提供や手続きに関する相談
- オンラインによる動画配信や無観客応援などの支援
- オンラインによるワークショップやレッスンなどの支援
- 文化芸術活動の再開時の防疫に関する情報提供や相談
- 文化芸術活動の再開時に必要な衛生物資や備品等の支援
- 文化芸術活動の再開や新規展開事業に向けた支援
- 海外・国内の芸術文化活動の状況、移動の安全性・可能性に関する情報提供（AIR）
- その他（具体的に教えてください。） ( )

Q13. 新型コロナウイルス感染拡大の影響下にある文化芸術活動において、現在、最も必要としている支援をお答えください（はひとつ）。

- 公演、展示、イベント等の延期・中止による損失分の支援
- 融資や支援などの制度の情報提供や手続きに関する相談
- オンラインによる動画配信や無観客応援などの支援
- オンラインによるワークショップやレッスンなどの支援
- 文化芸術活動の再開時の防疫に関する情報提供や相談
- 文化芸術活動の再開時に必要な衛生物資や備品等の支援
- 文化芸術活動の再開や新規展開事業に向けた支援
- その他（具体的に教えてください。） ( )

Q14. 年齢をお答えください。

- 10代       20代       30代       40代       50代
- 60代       70代以上       答えない



※Q16. 例：HAUS とは、「北海道のアーティストの労働環境について考える会」の略称です。

【御礼】

多大なご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

「新型コロナウイルス」により、『地域』の文化芸術活動も大きな影響を受けております。

私どもは、事態が流動中であるからこそ、皆様に支えられた実態把握の着手を願い、緊急調査に踏み出しました。調査結果は私どものウェブサイトでの公開（報告）はもとより、行政機関、文化芸術団体、そして社会全般に広く理解され、文化芸術の活動や発展に資するよう鋭意努めます。今後とも更なる調査活動にご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

FAX で回答を送ってくださる際に、記入済みの 2～7 ページ(6 枚)がすべて送られていることをご確認ください。枚数が多くなってしまって申し訳ありません。どうぞよろしくお願い致します。

FAX 番号：011-820-2142 さっぽろ天神山アートスタジオ 小田井 mail： <a href="mailto:min.jinkyung@i.hokkyodai.ac.jp">min.jinkyung@i.hokkyodai.ac.jp</a> 北海道教育大学 関（みん）
--